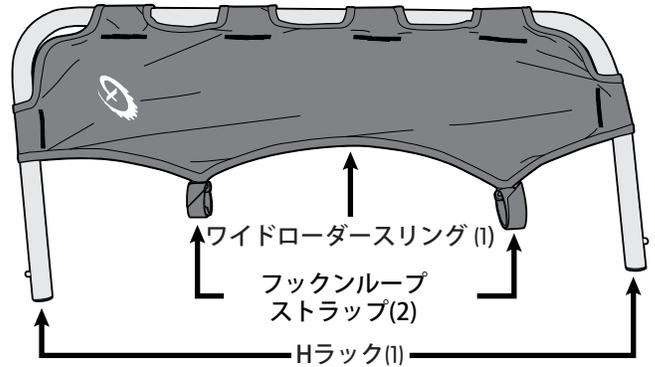


ワイドにして持ち帰ろう

フリーローダーは獣を飲み込む荷物のごとく設計されていますが、ワイドローダーを組み込むことで四角い箱や大きなものさえ身の程を思い知らせます。

フリーラディカルの水平方向のアタッチメントを利用して、ワイドローダーは荷物をつり下げ運ぶ為に安定したプラットフォームを提供します。あなたの車利用はどんどん減ると思いますが、きっと気にならないでしょう。

組み付ける前に・・・

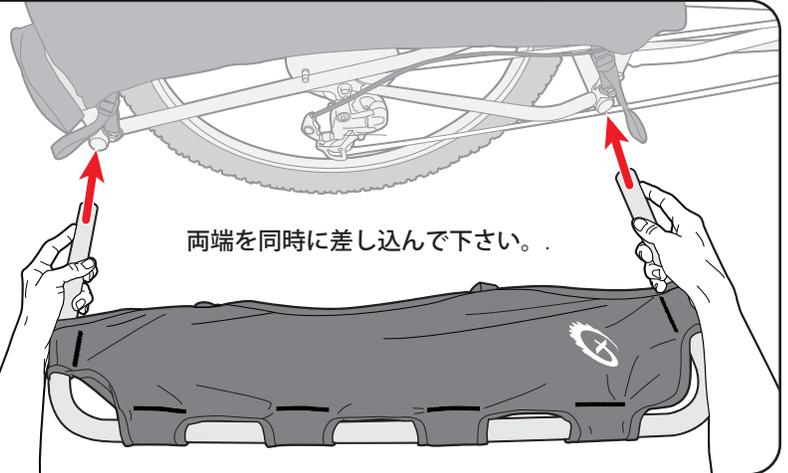


ワイドローダーはHラックとナイロン製のスリングで構成されています。そしてフックループストラップがこのパッケージをしめくります。必要な工具は両手だけ、赤いXのロゴが常に自転車の前側になるようにしてください。

STEP 1

ここまでやればもう半分です！

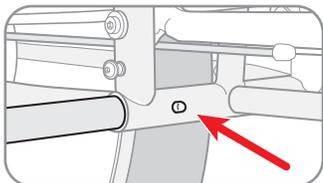
ワイドローダーはフリーラディカルの水平方向の取り付け穴にスプリングボタンを使ってはめ込みます。取り付け穴のプラグやゴミなどを取り除いてください。キックバックのパーツを使われている方はワイドローダーを組み込む前にアクスルを取り除く必要があります。エクストラサイクルを壁に立てかけるか友人に支えてもらってください。人差し指で両方のスプリングボタンを押しながらワイドローダーのチューブを水平方向の取り付け穴に左右同時に差し込みます。左右同時に差し込まないと咬み込みが起こる恐れがあります。挿入後、水平方向のチューブ上にある穴からスプリングボタンが飛び出していることを確認してください。



両端を同時に差し込んで下さい。

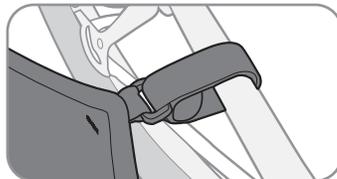
STEP 2

はめて、結んで、載せて



繰り返になりますが、前後のブリッジにスプリングボタンがしっかり固定されていることを再点検してください。取り付けを誤るとワイドローダーや積み荷の脱落を招く恐れがあります。

両方のフックループをフリーラディカルもしくはビッグダミーのステイに取り付けてください。これによりスリングがピンと張られ、積み荷を丈夫なデッキに載せることができます。



載せ方、走り方のコツ

- ・荷物は出来るだけエクストラサイクルに近く、低くなるようにしてください。荷物が高くなるほどにぐらつきも増し、ハンドリングに影響を与えます。
- ・ワイドローダーへの積載は27kgを超えることの無いようにしてください。
- ・沢山荷物を運ぶにはブリトー状に包み込むフリーローダーのバッグを使ってください。バッグは左右にフライトデッキ越しに取り付ける必要があります。
- ・カムストラップ（別売り）をフリーラディカルのフレームとVラックに回して荷物を固定してください（ストラップは伸縮性があり、簡単に取り外せます）。
- ・常に積み荷の幅を意識してください。車のバンパーに当たったり路上の固定物にぶつけるのは楽しくありません。
- ・最初はゆっくりとした走行からはじめ、自転車走行が積み荷に与える影響を学んでください。

～というわけで、早速マンパワーの運搬業務に取りかかり、エクストラ（サイクル）ストーリーを info@xtracycle.com に送ってください！